

2022年度 第2回臨時理事会

日時: 2023年1月16日(月) 21:30~22:30

場所: WEB会議

出席者 理事: (3役) 西浦 健蔵、廣滋 恵一、松崎 哲治、諫武 稔、近藤 直樹
(理事) 永野 忍、松垣竜太郎、田代 耕一、佐々木圭太、遠藤 正英、久保田勝徳、佐藤 憲明、善明 雄太、
岡本 伸弘、高橋 博愛、脇坂 成重、中村 雅隆、沖原 優子、岩佐 聖彦、山内 康太、山口 寿、
福田 輝和、今村 純平、志田啓太郎
監事: 日野 敏明、田中 裕二、泉 清徳
欠席者 理事: (3役)
(理事) 佐藤 孝二

監事:

書記:池永千寿子、田中 勇樹

審議事項	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1. 令和5年度事業計画について	事業	法人	会長
2. 令和5年度予算案について	事業	法人	会長

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	西浦 健蔵	職	会長
議題	令和5年度事業計画について		
内容及び提出趣旨	令和5年度事業計画について審議をお願いいたします。 添付資料:無		
提出者の意見	特記事項なし		
主な意見内容等	<p>【総務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業に準じて提案、予算は150万円削減 ・びしゃっとの部数削減(コロナ影響による配布場所の減少) ・学会や研修会のハイブリットやWeb開催に伴い託児サービスを中止 <p>【学術局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学術研修大会は対面のみで開催(今年度はハイブリット開催) ・認定理学療法士教育機関講習会は中止(今年度参加数1桁だった) ・理学療法士講習会、新人教育研修は1回実施 ・指導者育成研修は3回に削減(養成校主体の研修会が増えた) ・管理者研修会(領域別)は中止(領域別の需要低下) ・福岡県理学療法士学会(当日対面のみ、後日オンデマンド) ・理学療法福岡(PDF配布で予算削減) ・卒前・卒後教育検討委員会開催が増(協議会の会議回数を含む) <p>→臨床実習指導者講習会は養成校主体と合わせても開催数は減るが、全国リハビリテーション学校協会主体の開催もあり充当と判断。会場費等の予算はWeb開催で計上、年度の途中で需要があれば補正予算も検討。</p> <p>【社会局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業理学療法研修会を対面開催からWebに変更、予算削減 <p>【地域包括ケア推進局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルバーリハビリ体操指導士講習派遣は削除 <p>【支部局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益事業の回数削減は難しい(福岡支部だけ1回削減) ・管理者研修会と症例検討会は回数維持 ・支部研修会の回数を削減 <p>【事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例年通り、変更無し 		
結果	継続 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	西浦 健蔵	職	会長
議題	令和5年度予算案について		
内容及び提出趣旨	令和5年度予算案について審議をお願いいたします。 添付資料:無		
提出者の意見	特記事項なし		
主な意見内容等	<p>※総務局、学術局、社会局、地域包括ケア推進局、支部局は予算割り当て範囲内で予算計上</p> <p>【総務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・託児サービス、HPシステム構築費など削減して予算割り当て範囲内 <p>【学術局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学会をアーカイブ配信、学術研修を対面のみ、学術誌のPDF化で予算割り当て範囲内 <p>【社会局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究会および会議をWebに変更して予算割り当て範囲内 ・飯塚国際車いすテニス大会国際は行政より予算支援の回答を得た。更に削減可能と思われる。今回会議に資料が間に合わなかったため、のちに修正し提出する。 <p>【地域包括ケア推進局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元々割り当て予算内、シルバーリハビリ体操指導士講習派遣を中止してさらに削減 <p>【支部局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の会議と研修会をWebに切り替え、対面事業は会場費を加えて、公益事業1を中心に調整して予算割り当て範囲内 <p>【事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若干の削減 <p>【財務部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状の予算にコロナの積立金の取り崩し分を加え計算。収支相償は73.72%で公益性は保てそう。遊休財産を宮田先生に確認依頼する。 		
結果	継続		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【その他】

1. 次回理事会の案内

日時: 令和5年2月18日(土) 14:00～

場所: 麻生リハビリテーション大学校

資料締め切り: 令和5年2月3日(金) *理事会開催の2週間前

報告事項: 令和4年12月1日(木)～令和5年1月31日(火)

以上この議事録の内容が正確であることを証明するため、出席した会長、監事は、次の通り署名する。

令和5年1月16日

公益社団法人 福岡県理学療法士会

会長 西浦 健蔵

監事 日野 敏明

〃 田中 裕二

〃 泉 清徳